



Newspaper in Education

静岡新聞で学ぼう



静岡新聞

6月に休耕田約2600平方メートルを利用して植えたもち米とつるち米が実りの季節を迎えた。参加者は鎌を手に稲を

刈り、束ねて天日干しする「はざ掛け」の作業を協力して行った。長田西小4年の藤川夏奈里さん(10)は「稲が固くて手が疲れたけど、お米がよく育っていてよかった」と汗を拭いた。同協議会は2年前から米作りやそば作りなど農業体験を企画している。刈り取った稲は10日ほど天日干しをした後、脱穀して参加者らに配布するといふ。

「お米大きく育ったよ」

駿河区 児童が稲刈り



刈り取った稲を干す「はざ掛け」作業を行う参加児童

＝静岡市駿河区丸子赤目ケ谷

2013年10月18日朝刊 中部版

- ① 写真の子どもたちは、何という作業をしていますか。
- ② ①の作業は、何のためにするのですか。調べてみましょう。
- ③ この作業が終わると、次は何をしますか。

年 組 名前

(小学校高学年 総合)